

# 環境活動

コープおきなわでは、組合員活動や事業の中で様々な環境に関する取り組みを行いながら、行政や地域の団体とも一緒に環境活動を進めています。

## バスでめぐる「山原の森」

- ～植物や動物など豊かな自然いっぱい「森のしくみ」を学ぶ～のテーマで2回実施し、延べ97名が参加しました。

やんばるの森は、ヤンバルクイナなど貴重な動物や植物の生息地となっていますが、樹木の伐採などやんばるの森が失われるケースもあり、「森のしくみ」を学ぶ事で環境保全の意識の芽生えを目的としました。



## 緑のカーテンコンテスト

- 地球温暖化対策の一環として、植物の生体活動による大気中の二酸化炭素の減少につながる「緑のカーテン」を推進しました。今年度は、ご家庭で実践されている緑のカーテンを「コンテスト」として取り組み、4名を選考し表彰しました。

### ＜緑のカーテン大賞＞

(選考委員会評)

庭が無くてもベランダで育てて、環境委員会が意図した緑のカーテンです。育てる楽しさが伝わってきます。



## 行政の催しに参加

- 「県民環境フェア in おきなわ市」に、出展しました。あらぐさの循環型野菜の試食・販売、セフターの見本品配布、環境パネル展示などで生協の活動を紹介しました。



## 親子木灰そば作り

- 灰汁を練りこんだ「木灰そば」は、琉球王朝時代まで遡る沖縄の伝統食文化の一つです。かつての琉球は木灰をも食し（そば作りに利用）、すべてを無駄なく利用する完全リサイクル社会であったことから、その知恵を体感する目的で開催し、17家族で40名が参加しました。



＜会場は沖縄こどもの国ふるさと園＞

## うちエコ診断（店頭）

- 事業だけでなく、くらしの中でも省エネを進めるために、初めてうちエコ診断会を開催しました。組合員の各家庭のライフスタイルに合わせて、エネルギー使用量や光熱費などをもとに、専用ソフトを用いて専門知識を持った「うちエコ診断員」が店頭で省エネの提案を行いました。



## その他の取り組み

- フードバンク支援で旧盆ギフト等の余剰品を寄付してもらうフードドライブを行いました。
- 沖縄県緑化推進委員を講師に「沖縄県の緑化の現状」について学習会を2回開催しました。
- その他、宮古、八重山、助け合いの会ではフリーマーケットが取り組まれました。

## 環境にやさしい商品の普及活動

- 日本生協連で開発された環境配慮商品の普及

衣料用洗剤『セフターEnergy』（写真）はすすぎを1回に減らし、節水＆節電ができる液体洗剤です。

- 環境に配慮した循環型野菜の普及・拡大

店舗の食品残さを回収し、全量肥料に替え、その肥料で栽培した野菜を「循環型野菜」として店舗で販売しています。



## 省エネ活動

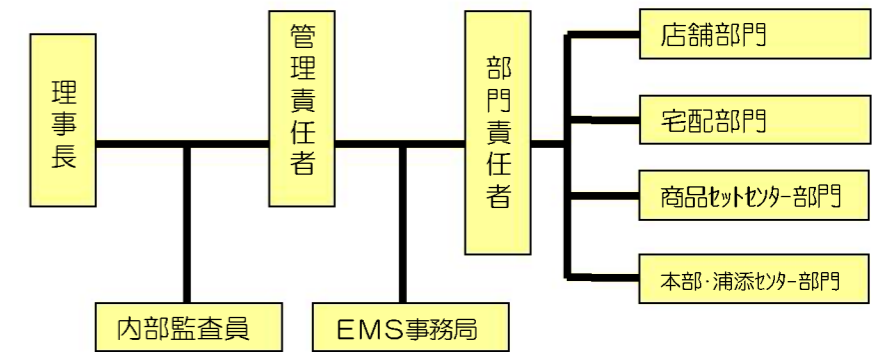
- 省エネ推進計画にもとづき電気・ガス使用量削減を進めました。その結果、コープ首里の6ヶ月分相当の電気・ガス使用量を削減し、料金値上げの中でも約1,000万円の光熱費を減らしました。
- コープ山内、あっぱるタウンでも店内照明をLED照明に変更しました。また、飲料ケースの自動停止装置を設置し、閉店後の電気の使用を抑えています。



## ISO14001の取り組み

コープおきなわは、地球温暖化防止のために、省エネ・省資源に心がけて事業を行っています。2003年に環境の国際規格ISO14001を認証取得後も、定期的に内部監査を行い、外部審査機関の審査も受け、認証を継続し、レベルアップを図っています。

## 環境管理体制



店舗部門では、ISO14001の外部審査機関であるムディ・インターナショナル・サーティファイヤーズ(株)による更新審査(2014年2月13～14日)が行われました。

審査の結果、環境マネジメントシステムが適切に運営されていると評価され、2015年3月30日まで認証登録を更新しています。

## 環境に関する法規制遵守状況

- 「法規制等登録簿」を作成し、環境管理の会議等で遵守状況を点検し、また内部監査および外部の審査機関による審査においても法令等が遵守されていることを確認しています。